
2019年2月12日火曜日

厚生労働省回答

【資料送付】 復命書(9月28日)佐世保市より.pdf

復命書

平成24年 9月28日

佐世保市水道事業及び下水道事業
管理者 川久保 昭 様

事業部長 田中 英隆
水道計画室長 川野 徹
水道計画室主査 坂口 康之

平成24年6月26日～27日に東京都へ出張しましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

1. 出張目的 補助採択にかかる相談について
2. 場 所 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省仮設第1会議室（C駐車場）
3. 日 程 平成24年9月27日（水）10:00～
4. 内 容 以下の件について質問
(1) 石木ダム…再評価の位置づけについて
(2) 石木ダム…評価単位について
(3) 石木ダム…評価期限について

5. 報 告

主に以下の事項について協議を行いました。

(1) 石木ダム…再評価の位置づけについて

県道工事に着手していることから、今回の再評価は「着工前評価」として行う必要があるのかについて質問したところ、現状で着工前評価になるかは判断できないとのことであった。

(2) 石木ダム…評価単位について

関連事業を含めて一括した評価をする必要があるかについて質問したところ、『一連の目的を達するために行うその他の事業がある場合は、これを含めて一括とする』という評価の単位の記載については、再評価実施要領（運用と解説）に記載があるとおり、目的を達成するために必要な「異なる区分の補助対象事業」と「単独事業」を含める必要がある。

なお、2つ以上の補助区分があり、同年度に着手しない場合は、別々に着手前評価を行う必要があるが、費用対効果の検討は一括で行う」とのことであった。

(3) 石木ダム…評価期限について

ダム検証等によって再評価の準備が出来ていない状況にあることから、再評価実施の時期や国庫補助について質問をしたところ、「事情は理解するが、実施時期については今年中に評価することが原則である。国庫補助については、全国の他の事業において内示を保留した事例も複数ある。」とのことであった。

以 上